

「認知状況等調査業務 一式」の質問に対する回答

項番	区 分	該当ページ	質 問 事 項	回 答
1	仕様書 第5及び6	2 ページ	過去3年以内にセンターが実施した同様の調査の回答者を除外するため、過去調査の対象者を識別できる情報は提供されますか。提供されない場合、自社・提携先のモニターについて照合可能な範囲で除外する運用でよろしいでしょうか。	過去3年以内にセンターの認知度調査を受けたことがあるか否かを確認する内容を質問していただき、少なくとも「ある」と回答された方は除外していただくことを想定しています。
2	仕様書 第8	3 ページ	全国調査と若年調査を合わせて「40項目程度」とありますが、集計対象となる設問数と、作成する集計表・分析項目数のどちらを指しますか。クロス集計の軸及び表の想定数もご教示ください。	集計対象となる設問数を指します。昨年のクロス集計の軸及び表の数は、表側13項目×表頭20項目であり、今年度も同程度の想定となります。具体例としては表側：性別（男性、女性、不明・その他）×表頭：相談機関・窓口認知（相談機関は複数あり）となります。
3	仕様書 第9	4 ページ	性別・年代・地域構成によるウェイト補正について、母集団構成比、地域区分及び算出方法はセンターから指定されますか。また、ウェイト補正前後の集計表の両方が必要でしょうか。	算出方法は、センターと協議の上決定することを想定しています。 また、納入については、仕様書記載のとおり、「クロス集計については、性別、年代及び地域構成を基にウェイト補正を行ったもの」となります。
4	仕様書 第7	3 ページ	見積のため、前年の調査票又は設問形式の目安をご提示いただけますか。各調査約30問に、マトリクス設問、自由回答、画像・動画の提示等は含まれますか。	設問は、マトリクス設問、自由回答・画像動画の提示を含みます。 なお、調査票は公表しておりません。
5	仕様書 第11	5 ページ	「本件調査と同規模又はそれ以上の規模」の実績は、1回当たり4,500サンプル以上、若年調査を含む4,900サンプル以上、又は地域・年代別の割付等を含めた判定のいずれでしょうか。	全国を対象とした調査において、1回あたり4,500サンプル以上であれば該当すると考えます。
6	仕様書 第11及び15	5～6 ページ	国内モニター500万人超の算定に提携会社のモニターを使用する場合、その提携会社による回答者募集・配信は再委託に該当しますか。該当する場合、事前申請・承認が必要となる業務範囲をご教示ください。	再委託に該当するか否かや申請が必要になる業務範囲等については、個別の事情等も踏まえ判断いたします。 なお、再委託予定金額の割合については、原則2分の1未満です。
7	仕様書 第9	4 ページ	納入期限の起算日となる「調査の実施時期の最終日」は、実際に回答受付を終了した日と、事前に合意した調査実施期間の最終日のどちらを指しますか。また、3営業日以内に納入するローデータは、不正回答の除外・補充を完了し、指定サンプル数を満たした確定データとの理解でよろしいでしょうか。	実際に回答受付を終了した日を指します。 また、納入いただくローデータは、ご認識のとおり、不正回答の除外・補充を完了し、指定サンプル数を満たした確定データとなります。
8	仕様書 第5及び6	2 ページ	各セルの指定数は、不正回答等を除外した後の有効回答数との理解でよろしいでしょうか。また、調査終了後に不正回答が判明した場合、補充の期限はありますか。	ご認識のとおり、指定数は、不正回答等を除外した後の有効回答数となります。 また、調査終了後に不正回答が判明した場合の補充については、期限を定めてはいませんが、速やかにご対応いただくようお願いするものになります。
9	仕様書 第7、8及び9	3～4 ページ	4年間の各調査について、調査票・割付・集計仕様は原則同一でしょうか。年度ごとの変更が想定される場合、その範囲及び確定時期をご教示ください。	基本項目は原則変更はありませんが、その他の項目については年度ごとに変更が生じる見込みとなります。確定時期は協議の上、決定していくことを想定しています。
10	仕様書 第9	4 ページ	成果物として明記されたローデータ及びクロス集計表のほかに、単純集計表、調査票、コード表、ウェイト値・算出根拠、報告書又は考察資料の納入は必要でしょうか。	必須の成果物は、仕様書に記載されているものとなります。